

# なんさい

2023

7

No.326



トップニュース

第27回通常総代会開催

特集

JAグループさいたま新たな広域合併構想

“地域”に寄り添い “未来”に繋ごう



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで  
広報誌「なんさい」が  
見られます。







第27回通常総代会開催

新執行体制決まる



議長 岩崎 操 氏

議事では、第26区  
 総代の岩崎操氏が議  
 長に選任され議案の  
 審議に入り、その結  
 果、第一号議案から  
 第十一号議案及び附  
 帯決議が全て原案通  
 り可決・承認されま  
 した。

JA南彩第27回通常総代会が6月13日、  
 蓮田市総合文化会館ハストピアどきどきホ  
 ールにおいて、総代総数511名のうち、  
 総代486名（本人出席121名、書面出  
 席365名）が出席し開催されました。  
 菊池組合長は農業やJAを取り巻く情  
 勢、事業概要に触れ、役員が一丸となつ  
 て多様な組合員・地域住民との対話を徹底  
 し、関係を強化することで地域・組織・事  
 業の活性化につとめたいと挨拶しました。  
 中期3か年計画の中間年度令和5年度は  
 「持続可能な農業・地域共生の未来づく  
 り」をメインテーマとし、不断の自己改革  
 の実現によるさらなる進化に取組みます。

非常勤役員紹介（敬称略）

理事	鈴木 兼一	杉崎 兼資	高橋 博	新井 孝勝	関根 正一	関根 耕太郎	齋藤 昭雄	久保谷 了二	石川 勝也	常見 淳	山本 寿一	塚本 精一	榎本 孝弘	阿部 正弘
代表理事	折原 史年													
監事	池田 昌司	岸田 一男												
員外監事	岡村 美行	嶋村 行雄												
	荒井 肇	高橋 博	矢部 豊彦	関根 明	渡邊 仁	鈴木 守男	木村 守男	長谷川 秀之	金子 喜雄	桑原 由枝	野原 幸江	岸本 幸子	大澤 一樹	





常務理事  
松岡昌典  
営農・経済担当



常務理事  
本田 悟  
信用・共済担当



常務理事  
三角英夫  
管理担当



代表理事組合長  
菊池義雄



常勤監事  
今井清志



代表監事  
折原史年

## 就任の挨拶

組合員、地域の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、JA事業に格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、このたび総代会終了後に臨時理事会を開催し、新しい執行役員体制が決定いたしました。

代表理事組合長に菊池義雄、常務理事に三角英夫、本田悟、松岡昌典が就任しJA運営に当たることになりました。また、臨時監事会において代表監事に折原史年、常勤監事に今井清志が就任いたしました。甚だ微力ではございますが、組合員、地域の皆さま方のご指導、ご協力を頂きまして、誠心誠意、全力を傾注してJA事業に取り組む所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年度もJA事業活動を通じて、「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」をメインテーマとした「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本姿勢とし、組合員皆さまのご協力のもと、地域農業の振興と担い手の育成、生産者の所得増大に向けた販売力の強化に努め、組合員をはじめとする地域の皆さまから必要とされるJAをめざします。

そして、当JAの理念である『地域農業振興を通じて「食」と「農」と「環境」を守り、地域社会の発展に貢献する』事業活動を展開し、JA経営の健全性確保、事業機能の強化を図り、地域社会の一員として、地域社会の発展のために、役職員一体となり引続き自己改革を実践していく所存でございます。

結びに、組合員、地域の皆さま方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。





## CONTENTS

トップニュース 第27回通常総代会開催 ……2・3	特集 JAグループさいたま 新たな広域合併構想 ……8・9
表紙の紹介…………… 4	営農情報…………… 10・11
カメラニュース…………… 5	生活情報…………… 12・13
みんなの広場……………6・7	お知らせ…………… 14・15・16



# 7月31日は なんさいの日

## JA南彩農産物直売所大抽選会

開催期間

7月15日(土)～23日(日)の9日間

抽選日

7月31日(月)

開催店舗

岩槻農産物直売所「あさつゆの里」  
久喜農産物直売所「久喜キラリ直売館」  
菖蒲グリーンセンター 3直売所で開催

**応募方法** お買い上げ1千円(税込)ごとにお渡しする抽選応募用紙に必要事項明記の上、各直売所に備え付けの抽選応募箱へ入れてください。

また、各直売所の抽選応募用紙がなくなり次第終了とさせていただきます。

**当選通知と当選品について**

当選者の発表は、当選通知又は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

「JA南彩産 玄米5kg」「南彩からの贈りもの」は、ご応募いただいた直売所(ご来店の上、当選通知と当選品をお引換ください。(玄米はご希望によりその場で精米いたします)詳しい引換期間方法は当選通知書をご確認ください。)

「JA南彩産の梨」はご自宅へ発送となります。

※各賞複数ご応募いただけますが、当選につきましては各賞1つまでとさせていただきます。

※郵送での抽選の応募は受け付けておりません。

※精米をした場合、お米の重量が減ります。



お問い合わせ先

JA南彩 企画管理部 総合企画課  
住所:春日部市南二丁目4番30号 TEL:048-720-8050







## 食育活動 みんなの農業体験



**5月17日**  
久喜市立清久小学校

**田植え**

「はじめての田んぼの感触におどろいた！田んぼの中には、いろんな生き物がいた」

**5月31日**  
久喜市立栢間小学校

**さつまいも苗の植付け**

「田んぼに入るのが怖かったけど、土の感触が冷たくて楽しかった」

**6月5日**  
蓮田市立黒浜南小学校

**田植え**

「最初は植えるのが難しかったけど、段々慣れてきて楽しかった。稲の成長が楽しみ」

**6月5日**  
春日部市立幸松小学校

**田植え**

「秋の収穫が楽しみです」

**6月16日**  
久喜市立小林小学校

**田植え**

「手作業で植えることはとても大変だった」

## 新ブランド創出に向けて米粉用品種『笑みたわわ』作付け



テレビ埼玉の取材を受けながらの田植えを行う「いなほの会」メンバー

5月17日、春日部市内の水田37aに、いなほの会メンバー4名が『笑みたわわ』の田植えを行いました。当日はテレビ埼玉も取材に来ました。

春日部市では農業委員会との共同事業として昨年より食の地域ブランド創出を目的とし、JA南彩、JA埼玉みずほ、春日部商工会議所、庄和商工会、一般社団法人春日部市観光協会、有限会社川上製麺所、みたけ食品工業株式会社の7事業者が協定を結び、新たな地域ブランド創出に取り組んでいます。

米作りに適した春日部市の耕作環境を生かして米粉適正米の作付けを促進し、収益の安定、耕作放棄地（遊休農地）の有効活用を目的に、米粉用多収性品種でパンケーキやパン作りに適した品種『笑みたわわ』を

作付けしました。

田植えに立ち会った春日部営農経済センター中込敏弘センター長は「天候にも恵まれ無事田植えを終えることができました。『笑みたわわ』は作付けが初めての品種になるので生産者に協力をいただき、願われた命名の品種のとおり、稲穂がたわわに実り、作る人や食べる人の笑顔があふれるようにしっかりと今後の栽培に取り組んでいきたいです」と話していました。



## なんさい小町

### 久喜市総合体育館30周年記念感謝祭

5月21日(日)に、久喜市総合体育館で開催された体育館設立30周年記念感謝祭に出展しました。

管内産野菜（小松菜、山東な、ルッコラ、サラダほうれん草、とまと、茄子、胡瓜、チンゲン菜）、JAプライベート商品のレトルトカレー3種、彩玉梨グミ等を販売し、来場者へ管内農産物のPRを行いました。





おおはし ひでゆき  
大橋 秀行さん  
(白岡市篠津)

大橋さんは28歳で就農し、今年で24年目になります。前職は家電販売をしていましたが、農業を継ぎたいという思いが強くなり就農しました。現在は梨と米を栽培しており、栽培から販売まで奥さまと協力して作業をしています。

昨年は雹の被害を受け、梨の収穫量が大幅に減ってしまいました。農業は自然相手なので思い通りにいかないことも多くありますが、無事に収穫できることを願いながら日々作業をしています。また、味や品質にもこだわり、安心して食べてもらえるようにお客さま目線で考えて作っています。

梨の直売は奥さまに任せているので、奥さまがお客さまと良好な関係を築いてくれているおかげで、毎年「美味しい」と買いに来てくれるお客さまも多く、それがとても嬉しく一年間の苦労が報われる瞬間だそうです。

今後は、色々な梨をお客さまに味わってほしいので、新品種栽培にも取り組んでいきたいと意気込む大橋さんは「特に妻には感謝してもしきれません。娘は梨が好きで毎年梨を食べてくれることがとても励みになっています」と話してくださいました。

(相澤通信員)



## 南彩のなし情報

### 梨の購入場所はこちらで

岩槻農産物直売所「あさつゆの里」  
☎048-798-8311

久喜農産物直売所「久喜キラリ直売館」  
☎0480-25-1183

菖蒲グリーンセンター  
☎0480-85-4444

AM9:00~PM5:00

梨の全国発送承ります

※送料金は別途かかります。  
(地域によって異なります)

### 出荷カレンダー

品種/時期	7月		8月		9月		10月			
	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
幸水	←→									
彩玉			←→							
豊水					←→					
あきづき						←→				
新高							←→			
はっこり・新興								←→		

\*天候により出荷時期が変更になる場合がございます。  
\*詳しい時期、内容につきましては各直売所にお問い合わせください。



## 南彩の梨は

## 今年もまちがいナシ!!

### 南彩管内 主な梨の品種

埼玉県で育成した品種で、平均550gの超大玉。甘くてみずみずしい。

秋の月のようにまん丸で美しい肌を持つことから命名された。甘みが強くやわらかい。

大玉で糖度が高く、酸味が少なく果汁の多い梨。保存性が高い。

幸水

彩玉

豊水

あきづき

新高

にっこり

新興

甘みが強くみずみずしい。現在、日本で売られている梨の代表的な品種。

甘みと酸味のバランスがよい。

樹でじっくり熟したものは、甘みが十分。果肉のきめはやや粗いが、保存がさく。

酸味と甘さのバランスがよく、果汁たっぷり。保存性が高い。

### 梨のなるほど！豆知識

- 選び方……果皮に張りがあり、乾燥によるしわなどが無いもの。
- 保存方法……2、3日が理想ですが、ビニール袋に密封して野菜室で1週間くらいはおいしくいただけます。

#### -美味しく食べるには-

果物の甘みは長時間冷やすと薄れてしまうため、食べる1時間ほど前に冷蔵庫に入れて冷やすのがオススメです。

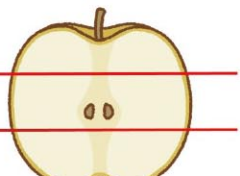


### JA南彩 公式YouTubeチャンネル

## 梨のおいしさ大公開

もっとも甘い部分はどこでしょう？

- ① A
- ② B
- ③ C



品種 食べ方 選び方 をご紹介

JA南彩

もうご覧になりましたか？

この動画を見れば今日からあなたも梨博士になれるかも…

●チャンネル登録 お願いいたします。





# 新たな広域合併構想 「未来づくり」に一層貢献するJAづくりをめざして～

和2年)7月から2022年(同4年)9月にかけて審議した結果(答申)を踏まえ、2023年(同5年)3月27日のJA大会において、組織合意されました。

## めざすべきJAの姿

農業者の所得増大・農業生産の拡大等の自己改革をすすめる我々JAグループさいたまは、今後、次のような「めざすべきJAの姿」を目標に、広域合併構想の実現に取り組んでまいります。

- a ○ 食料・農業問題に貢献する協同組合であることを改めて意識し、地消地産に取り組む
- 730万人の埼玉県民に安全・安心な食料を提供し、この分野での存在感を増していく
- b ○ 劇的な環境変化に対応するための態勢を強化し、変化する組合員からの要望に対応する
- 高度化・専門化する事業・経営へ対応するために、強固な経営基盤をつくる

## 広域合併構想

わたしたちJAグループさいたまは、伝統的な9郡あるいは3地区、「めざすべきJAの姿」等からみて、段階的にガバナンスや経営管理能力を高めていくために、まずは県内4JAをめざしていきます。そして、この4JA構想実現を踏まえ、将来的に県内1JAをめざします。



## 合併構想期限

現在、各JAでは経営力の強化のため、店舗統廃合や新しいシステムの導入に取り組んでいます。

これらの取組みや広域合併構想の組織内啓発を考慮し、2029年(令和11年)6月から2032年(同14年)6月中を目標に4JA構想に取り組みます。

ただし、劇的な環境変化に留意し、必要に応じて部分的な合併も検討していくものです。

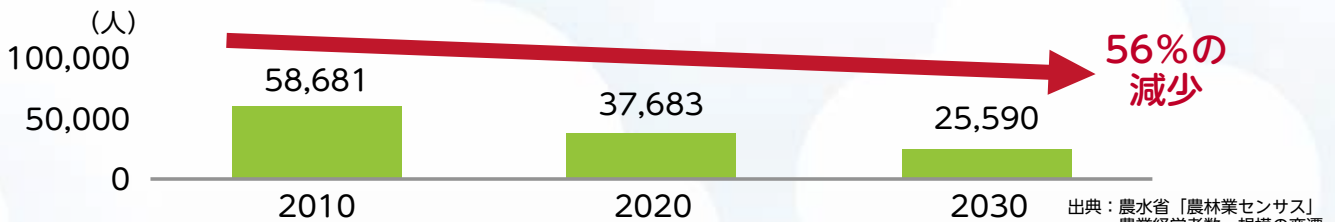


JA埼玉県中央会長の諮問機関である埼玉県農協総合審議会が2020年(令)新たな広域合併構想をJA埼玉県中央会の理事会で協議決定しました。

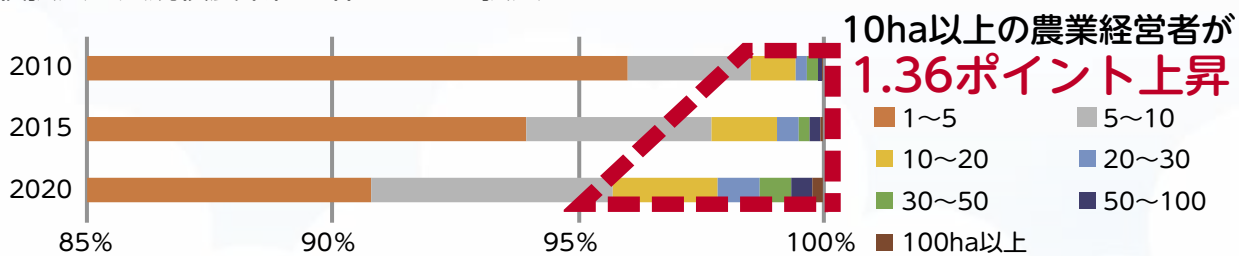
## 劇的な環境変化と将来の組合員・JAの経営状況の予測

JAグループさいたまは、規模のばらつきのある現在の15JA体制では、十分に対処できないほどの劇的な環境変化に直面しております。

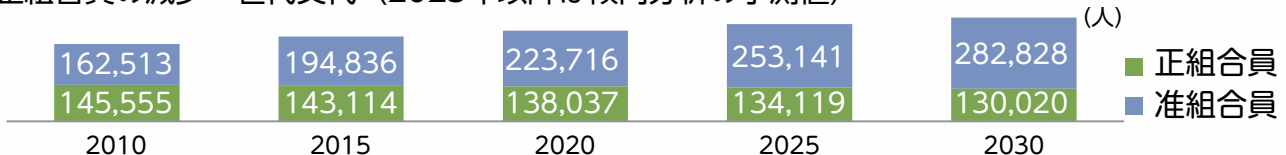
- 農業を主な生業とする農業者の著しい減少 (2030年は傾向分析の予測値)



- 規模拡大、大規模農業経営体のシェア拡大



- 正組合員の減少・世代交代 (2025年以降は傾向分析の予測値)



- 農家支部組織の弱体化
- 「食料安全保障」「SDGs」「みどりの食料システム戦略等持続可能な農業の実現」といった、農業に関する新たな制度への対応が必要
- 急激なデジタル化の波に農業者やJAが取り残されないための取組み

**さらに** 現状の金融情勢においては、信用共済事業で生み出した利益を営農経済事業に補填する事業モデルは限界に近づいており、経営全般において自己改革を継続するための、将来の経営状況予測も厳しくなってきております。

- 超低金利政策下における店舗統廃合、営農経済事業の収支改善 (事業モデルの転換)
- 拠点あたりの職員増に伴う管理能力の高度化、および人材育成 (マネジメント力・専門能力の向上)
- 急激なデジタル化の進展 (世の中に取り残されない対応)

## これらの情勢に対応するため

JAグループさいたま、さらなる広域合併を実現し、急激に変化する情勢に対応するための体制を整えます。

**そうすることが組合員サービスの維持向上のために不可欠です。**





## 水稲の斑点米カメムシ対策について

### 1 被害の状況

斑点米の原因となるカメムシ類は、埼玉県内で50種以上確認されています。

県東部の水田地帯では、小型のカメムシであるアカヒゲホソミドリカスミカメによる被害が最も多かったのですが、一部の地域ではイネカメムシ等、大型のカメムシによる被害が急増していて、警戒が必要です。



アカヒゲホソミドリカスミカメ



イネカメムシ

### 2 被害の様子

斑点米カメムシは、未熟な粳に口針を刺して吸汁し、その周囲を黒変させて、玄米の品質・等級・価格を低下させます。

斑点米カメムシによる加害は、粳がまだ柔らかい乳熟期に集中して行われますが、イネカメムシは体が大きく、吸汁量も多くなるので、より被害が大きくなります。

### 3 防除のポイント

斑点米の被害を防ぐためには、粒剤等による適期の薬剤防除とともに、出穂前後それぞれ2週間の間に、草刈りや除草剤散布を行わないことが重要です。この期間に雑草を防除してしまうと、そこに生息していた斑点米カメムシが、水田に移動してしまうからです。

また、無人ヘリ等による空中防除に当たっては、土着の天敵昆虫やミツバチ等への被害を軽減させるため、可能な限り早朝または夕刻に行ってください。



# 埼玉県農業大学校 令和6年度学生募集

埼玉県農業大学校は、埼玉農業の未来を担う優れた農業者や関連産業の担い手を育成するために、埼玉県が設置している学校です。

自営就農、雇用就農、関連企業への就職と卒業後の進路に合わせた専門的講義も導入されています。

入試方法は、推薦入試と一般入試があり、日程と試験方法が異なります。出願書類は、同校ホームページまたは農林振興センターで入手できます。

高等学校等既卒で推薦入試を受けたい方は、令和5年9月11日(月)までに住所地を管轄する農林振興センターまでご連絡ください。

## 募集人員

学 科	修業期間	専 攻	募集人員	計
野 菜	2年 (2年課程)	施設栽培・露地栽培	30人	90人
水田複合		水田複合	5人	
花 植 木		花き・植木造園	15人	
酪 農		酪農	5人	
短期農業	1年 (1年課程)	短期野菜	35人	
		有機農業		



埼玉県マスコット「コバトン」

## 入試日程等

学 科	入試区分	出願期間	試験日	合格発表	試験方法
野 菜 水田複合 花 植 木 酪 農	推薦入試	R5.10.1(日)~10.10(火)	R5.10.26(木)	R5.11.2(木)	小論文、面接
	一般入試	R5.11.1(水)~11.10(金)	R5.11.28(火)	R5.12.5(火)	国語(現代文および小論文)、 数学Ⅰ、面接
	一般入試 (追加募集)	R6.1.4(木)~1.10(水)※	R6.1.25(木)	R6.2.1(木)	
短期農業	推薦入試	R5.10.1(日)~10.10(火)	R5.10.26(木)	R5.11.2(木)	小論文、面接
	一般入試	R6.1.4(木)~1.10(水)	R6.1.25(木)	R6.2.1(木)	

※規定の定員を満たさない専攻についてのみ実施します。

## 日曜オープン見学会・個別相談会

～校舎や実習ほ場の見学、学校の概要を聞いて、大学校を知ろう!～

見 学 会	午前(10時~12時)	7/17(月)、9/3(日)、9/18(月)、10/1(日)、10/15(日)、 11/5(日)、12/17(日)
個別相談会	午後(13時~15時30分)	

※開催日の3日前までに、農業大学校まで電話またはメールにてお申し込みください。

## 問い合わせ先

<b>埼玉県農業大学校</b>		〒360-0112 埼玉県熊谷市樋春2010 電話 048-501-6845 (入試・教務調整担当) e-mail r8541111@pref.saitama.lg.jp https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0921/
<b>春日部農林振興センター</b> (春日部市、久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町の方)		電話 048-737-6311 (農業支援部)
<b>さいたま農林振興センター</b> (さいたま市岩槻区の方)		電話 048-822-1007 (農業支援部)



菖蒲地区 (北部エリア) 担当の飯山です。今回は近年発生が確認されている害虫モモヒメヨコバイについてお話をさせていただきます。

同種は、国内ではうめ、もも、すもも、あんず、おうとう、はなうめ、はなもも等のバラ科果樹を加害することが報告されています。

日本では沖縄県での分布は確認されていましたが、2019年に和歌山県で確認されて以降現在まで、主に関東以西で発生が報告されています。

### ●形態・被害・生態

- ・成虫の体色は黄緑色で、頭頂から翅端までの全長は3.0~3.5ミリ。複眼は黒色で、頭頂部に特徴的な黒点がある。
  - ・成虫および幼虫が、葉を吸汁し、加害を受けた葉は、全体的に緑色が薄く、白っぽく見える。激しく加害された葉は早期落葉する。なお、被害が見られる葉の裏側には幼虫の脱皮殻が付着していることが多い。
  - ・生態はまだ良くわかっていませんが、付近の常緑樹などで成虫で越冬するようですので、春先からの発生に注意が必要です。
- しかし、発生が多くなるのは5~6月と猛暑が過ぎた9月~10月です。

### ●防除対策

発生初期であれば、本種に寄生された葉は見つけ次第除去し、適切に処分します。薬剤防除はもも・うめ・小粒核果類 (すもも、うめ、あんず) に2023年3月現在、下記の薬剤が登録取得しています。

モモヒメヨコバイに登録のある薬剤			
テッパン液剤	小粒核果類	2000倍	収穫前日まで
マブリック水和剤20	うめ	4000倍	収穫21日前まで
ロディー水和剤	もも、うめ	2000倍	収穫7日前まで
アグロスリン水和剤	うめ	2000倍	収穫7日前まで

すでに当JA管内でも発生についてお問い合わせをいただいております。大きな被害は発生しておりませんが今後注意が必要な害虫です。

発生時など防除等のご相談は各TAC職員若しくは各営農経済センター職員までご連絡をお願い致します。



写真提供：神奈川県農業技術センター

## JA南彩

# 農機展示会

ご来場者  
全員に粗品を  
プレゼント!

開催日時

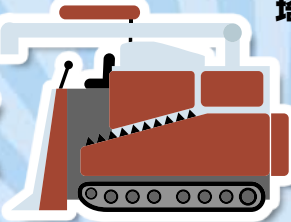
## 7月14日(金)・15日(土)

雨天決行

14日 9:00~15:00まで 15日 9:00~12:00まで

場所

蓮田市総合文化会館 ハストピア 第二駐車場  
埼玉県蓮田市大字閏戸2343-1



当日で契約金額  
10万円以上の方に  
記念品をプレゼント!!

出展内容

農業機械各種

協賛

全農埼玉県本部  
系統取引メーカー



## JA南彩農機センター

JA南彩農機センターでは、組合員の皆さまの営農に欠かせないトラクター・コンバインなどの販売・修理を行っています。

農機センター 〒349-0133 埼玉県蓮田市閏戸2938-1

☎048-766-3187 当日連絡先 080-2393-7975

※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。状況によっては中止となる場合があります。

※飲食の提供はしていません。会場内での飲食はご遠慮ください。





## JAグループさいたま 農業労働力確保対策事業のご案内

JAグループさいたまの新たな取組みとして、国内有数の農業専門求人・広告サイトの「農業ジョブ」と提携し、担い手農家の農業労働力確保対策として求人広告サービスを正組員を対象として提供いたします。  
このサービスを活用し、正組員のみなさんがより一層農業生産を充実させ埼玉県農業が発展していくことを目指しています。

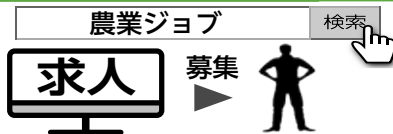
### ご利用費用

**15,000円**税込  
2024/3/31まで使い放題!

### 活用例

- アルバイト・パートの募集
- 正社員の募集
- 研修生・インターン生の募集
- 後継者の募集

❗ 活用方法は最寄のJAへご相談ください



お申し込み頂いた正組員の求人が「農業ジョブ」という農林水産業専門求人サイトに掲載されます。その後、正組員の圃場等で働きたいという方から応募がありますので面接の上採用することができます。

### 【ご用意いただくもの】

- ① 求人票 (フォーマット記入)
- ② 写真 (デジタルカメラ・スマートフォンなどのデータ可、ネガ不可)



※本サービスは正組員のみへの提供となっております。ご利用になる場合にはJAにて正組員加入手続きをお願いいたします。  
求人広告サービスのため、必ず人材を採用できることを保証するものではありません。

### 問合せ先・求人票入手先

JA南彩 営農経済部 営農支援課 担当 石川  
☎048-720-8092 FAX048-720-8095 E-mail: nansai1135@nansai.st-ja.or.jp

# JA南彩梨選果センター アルバイト募集!!

選果場統合による規模拡大のため20名採用予定

## 仕事内容

梨の選別作業  
箱詰め作業・箱積み作業  
袋詰め作業  
フォークリフト作業  
(免許取得者)



## 場所・時間・時給

場所：久喜市菖蒲町下栢間948  
(菖蒲グリーンセンター隣)  
期間：令和5年7月下旬～10月中旬  
時間：8時～17時  
(シフト制 当日の出荷量により終了時間に変更になります)  
時給：1,000円

※定員に達し次第募集を締め切らせていただきます

ご興味のある方はお気軽に お問い合わせください 受付時間 平日8:45～17:00

JA南彩北部営農経済センター TEL 0480-85-7334  
JA南彩本店営農経済部営農支援課 TEL 048-720-8092



# 相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

## 営農相談会改め 営農相談コーナーの開設について

令和5年4月より直売所・出荷場等を中心に、病害虫防除・雑草防除の営農相談コーナーを開設致します。(不定期開催)

7月19日(水)  
岩槻農産物直売所  
あさつゆの里  
9:30~11:00  
048-798-8311

7月25日(火)  
久喜農産物直売所  
久喜キラリ直売館  
9:30~11:00  
0480-25-1183

7月28日(金)  
菖蒲グリーンセンター  
9:30~11:00  
0480-85-4444

## 税務相談会

8月10日(木)	8月22日(火)	8月22日(火)	8月9日(水)	8月15日(火)	8月15日(火)	8月9日(水)
10月10日(火)	10月17日(火)	10月20日(金)	10月11日(水)	10月17日(火)	10月17日(火)	10月11日(水)
岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲南支店
9:30~12:00	10:00~15:00	9:30~12:00	9:30~12:00	13:30~15:30	9:30~12:00	13:30~15:30
048-798-3345	048-736-5501	048-768-2190	0480-32-0102	0480-92-2315	0480-21-1101	0480-85-1022

※個別の税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日1週間前までにお電話でのご予約をお願いいたします。

(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※都合により時間に変更になる場合があります。ご了承ください。

ご存じですか? 近くになくてもご利用できます!

## JAのライスセンター・ カントリーエレベーター 米・麦施設の利用者を募集中!! 米・麦の乾燥・調製・貯蔵を行う施設です



南彩インフラオメガイノベーション

information

●管内には3か所の共同乾燥施設がございます。

①白岡ライスセンター ②久喜ライスセンター ③菖蒲カントリーエレベーター

※利用地域に関わらず、ご利用可能です。

※一部取扱のできない品種もございます。

### 【利用について】

・各施設を利用すれば作業の簡略化・省略可・労力の軽減が図れるようになります。

※各施設ごとに若干利用方法が異なりますので、詳しくは事前にご連絡ください。

※出荷前までに生産管理記録簿の提出が必要となります。

### 【利用料金のご案内】

利用料金につきましては、生麾の水分によって設定されております。

#### 【米】

水分区分	
30.1%以上	25円
25.1%~30.0%	24円
17.1%~25.0%	23円
17.0%以下	18円

#### 【麦】

水分区分	
30.1%以上	25円
25.1%~30.0%	24円
17.1%~25.0%	23円
12.6%~17.0%	18円
12.5%以下	8円

※1kgあたりの料金(税別)

### 【大口利用者還元】

大口利用者に対して、荷受量10トン以上の方に、利用料金を還元いたします。

#### 条件

荷受重量 10t以上~20t未満  
還元金額 1.36円/kg(税別)

荷受重量 20t以上  
還元金額 2.27円/kg(税別)

※対象は米のみとなります。

※管内施設の稼働がすべて終了後、お支払いいたします。

### 【保有米の手数料等について】

ご自宅用として保有米をお戻しします。

なお、手数料等につきましては以下の通りとなります。

米代金精算時、保有米手数料100円/30kg袋(税込)

なお、保有米の自己取りの方は、50円/30kg袋(税込) 助成いたします。

◆お申込み・ご利用に関してのお問い合わせ等は最寄の営農経済センターへお願いいたします。

■ 中部営農経済センター

048(768)5556

■ 北部営農経済センター

0480(85)7334



		7		5			1	8
			4			5		
	1							
3	2				1			
4								7
			2				5	6
							4	
		1			3			
5	6			8		2		

# 数独

出題 ニコリ

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

## ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。



ヒント

7月31日はなんさいの日 今年は何周年!

## 応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】7月末日 発表は9月号です。

## 5月号の答え

答え 8

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



今回の数独は、7月31日のなんさいの日にちなんだ問題じゃ。いつもよりむづかしい...!?

5	8	9	6	4	3	7	2	1
4	6	3	2	1	7	9	5	8
1	7	2	5	9	8	3	4	6
2	9	7	8	5	4	6	1	3
3	5	6	7	2	1	8	9	4
8	4	1	3	6	9	2	7	5
6	1	4	9	8	2	5	3	7
9	3	5	1	7	6	4	8	2
7	2	8	4	3	5	1	6	9

5月号応募総数65通

63 〒344-0064

春日部市南  
二丁目4番30号  
JA南彩  
広報係

● 郵便番号・住所  
● 氏名・年齢  
● JA南彩と本誌への  
ご意見・ご希望・短歌・  
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。  
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

## 【理事会だより】

令和5年5月26日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 令和5年4月末財務状況について
- (2) 第27期（令和4年度）決算の承認について
- (3) 監事監査の結果について
- (4) 行政庁へ提出する業務報告書について
- (5) 人材育成基本方針の一部変更について
- (6) J A南彩米穀共同計算基本要領の一部変更について
- (7) J Aバンク埼玉中期戦略（2022～2024年度）に基づく信用事業戦略シート（2023年度版）の策定等について
- (8) 次期窓口端末機及び周辺機器の価格変更について
- (9) 固定資産の取得について（ATMの改札改造）
- (10) 組合員の出資口数の減口について
- (11) 理事との取引の追認について
- (12) 夏期賞与の支給について

## 主要事業の概要

— 令和5年5月末現在 —

出資金につきましては、28億9,494万円です。

	令和5年5月末	令和5年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,225人	9,216人	9人
准組合員数	19,228人	19,166人	62人
組合員数合計	28,453人	28,382人	71人

	令和5年5月末	令和4年5月末	前年度同月対比
貯金高	2,810億9,287万円	2,812億0,295万円	99.9%
貸出金	674億1,700万円	645億7,761万円	104.3%
共済保有高	6,052億5,148万円	6,098億0,605万円	99.2%
販売高	4億8,514万円	4億5,234万円	107.2%
購買品Ⅰ供給高	3億5,232万円	3億4,539万円	102.0%
購買品Ⅱ供給高（各直売所）	1億8,463万円	1億8,579万円	99.3%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

## 編集後記

田植え時期の水田に水がはられ、水鏡となり映る景色が、本当に綺麗で大好きです。晴れの日には真っ青に澄んだ青空と真っ白な雲が映ります。南彩管内の場所によっては、富士山が映るところもあって、夕方にはオレンジ色の夕日が映り、鏡面反射された景色は絶景で、心に焼き付けたい、この時期だけの風景ですね。編集担当 N



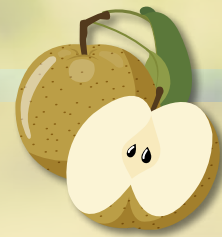


# 令和5年度第2回 「梨栽培サポーター講座」 受講者募集!

J A南彩管内の特産である梨は労働力不足もあり、栽培面積は減少傾向です。**梨農家さんはお手伝いいただける労働力を求めています。**そこで、梨の基礎知識と技術を身につけていただけるように講座を開催し、終了後には梨農家さんへ紹介などを予定しています。

講座は全3回を計画し、第1回は摘果、第2回は**収穫**、第3回は剪定、それぞれ実習を行い、技術の習得支援を行います。

※それぞれの講座を受講後にはライセンス証を発行します。



## 第2回 収穫講座 (2日間)

### 開催日時

令和5年8月2日(水) 13時30分～16時30分

(内容：座学講習・現場研修)

令和5年8月9日(水) 10時～12時

※出荷状況により日程変更の可能性あり

(内容：梨撰果所での研修)

### 開催場所

J A南彩 菖蒲南支店会議室 ～ 菖蒲町内梨園

住所：久喜市菖蒲町小林238番地

### 対象者

梨栽培に興味があり梨栽培でお手伝いいただける方

### 人員

応募状況により調整させていただくことがあります

**応募締め切り日** 令和5年7月28日(金)

**参加費** 無料

### その他

- ・お持ちいただくもの：帽子・タオル・水筒 (作業できる服装)
- ・J Aで貸出のもの：手袋

### 申込み方法

希望受講者の氏名、住所、電話番号を記入し「梨栽培サポーター講座第2回希望」と明記して、右記あてに、「ハガキ」又は「FAX」で申込み下さい。

### 送付先

#### ●【ハガキ申込み先】

〒344-0064

春日部市南2丁目4-30

J A南彩 営農経済部営農支援課  
「梨栽培サポーター講座」宛

#### ●【FAX申込み先】

J A南彩 営農経済部営農支援課  
FAX 048-720-8095

**お問合せ先 J A南彩 営農経済部 営農支援課 担当 杉崎 TEL 048-720-8092**

## お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

**南彩農業協同組合 JA葬祭総合センター**

**0120-145-731 (24時間・365日対応)**

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。



▲こちらの問合せフォームからメールでの相談も可能です。